

# 平成 28 年度大阪の学校統計

学校基本調査結果（速報）－平成 28 年 5 月 1 日現在－

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gakkou\_s/index.html 》

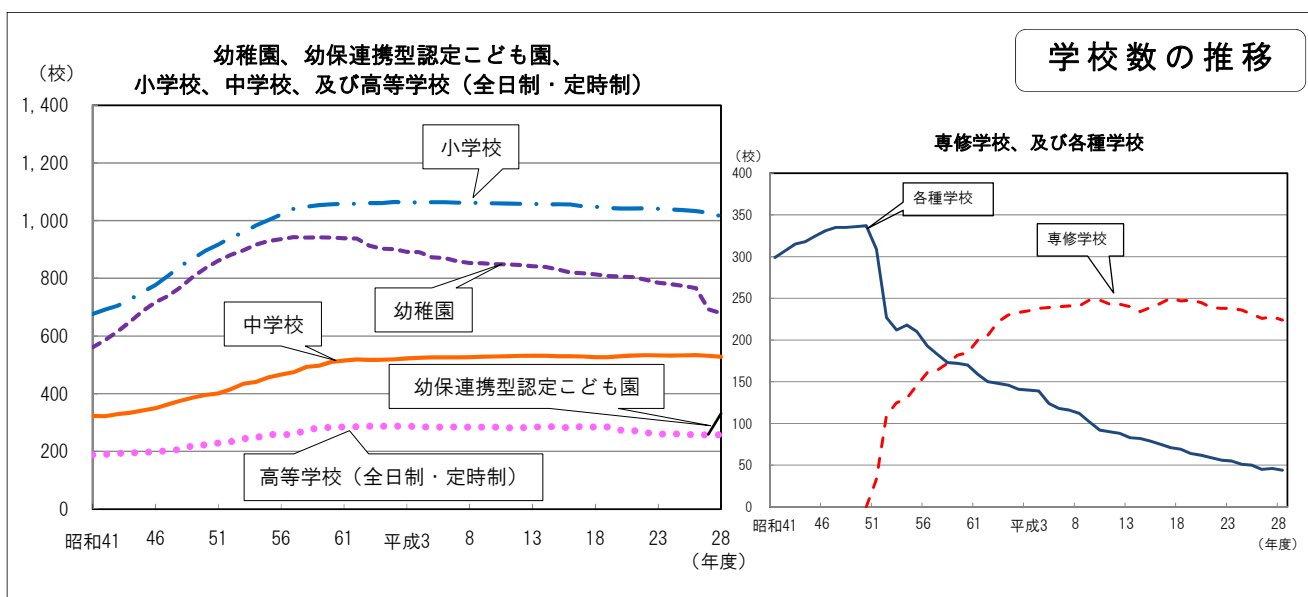
平成 28 年 8 月 4 日に、平成 28 年度「大阪の学校統計」学校基本調査結果（速報）をとりまとめましたので、その概要を紹介します。

なお、この数値は速報値であり、後日（12 月下旬）文部科学省から公表される学校基本調査報告書の数値が確定値となります。

## 1 学校数

学校数は、幼稚園、小学校、中学校はともに減少しました。特に幼稚園では 14 園減少し、32 年連続減少となっています。一方、昨年制度が改正された幼保連携型認定こども園は 72 園増加し、今年度から新設された義務教育学校は 1 校となっております。また、高等学校（全日制・定時制）、特別支援学校は前年度と同数となっています。

専修学校は 4 校、各種学校は 2 校それぞれ前年度より減少しています。



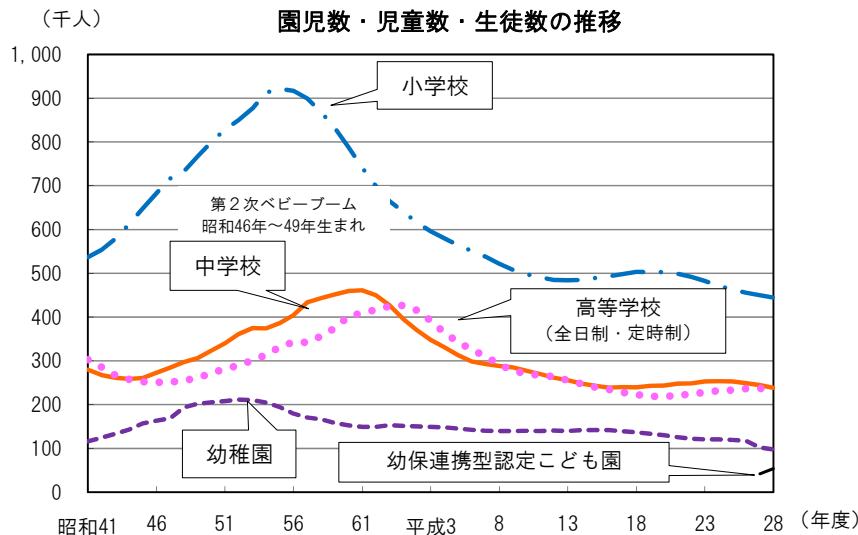
学校種	学校数	対前年度 増減数	備考
幼稚園	679園	14園減少	32年連続減少
幼保連携型認定こども園	331園	72園増加	－
小学校	1,015校	12校減少	6年連続減少
中学校	528校	3校減少	2年連続減少
義務教育学校	1校	－	制度改正により今年度から設置
高等学校（全日制・定時制）	257校	増減なし	－
高等学校（通信制）	10校	2校増加	－
中等教育学校	1校	増減なし	－
特別支援学校	51校	増減なし	－
専修学校	224校	4校減少	－
各種学校	44校	2校減少	－

## 2 園児数・児童数・生徒数の推移

### (1) 在学者数

在学者数は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で減少傾向となっております。特に幼稚園、小学校、中学校は過去50年で最低となっております。特別支援学校では20年連続で増加しており過去最高の9,215人となっております。

また、専修学校では5年連続増加し7万1,912人となっております。各種学校は前年度より増加し、1万916人となっております。

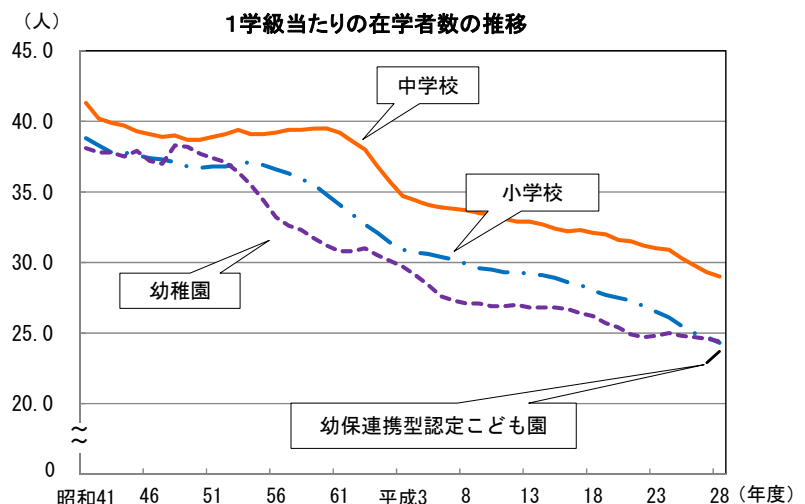


学校種	在学者数	対前年度増減数	備考
幼稚園	9万7,597人	4,498人減少	4年連続減少
幼保連携型認定こども園	5万3,496人	1万1,445人増加	-
小学校	44万4,584人	5,343人減少	8年連続減少
中学校	23万8,201人	6,504人減少	4年連続減少
義務教育学校	588人	-	制度改正により今年度から設置
高等学校（全日制・定時制）	23万5,580人	1,120人減少	8年連続増加から転じて減少
高等学校（通信制）	1万5,931人	251人減少	2年連続減少
中等教育学校	620人	93人減少	-
特別支援学校	9,215人	168人増加	20年連続増加で過去最高を更新
専修学校	7万1,912人	1,133人増加	5年連続増加
各種学校	1万916人	515人増加	-

### (2) 1学級当たりの在学者数

幼稚園、小学校、中学校で減少傾向となっております。

幼保連携型認定こども園(3～5歳児)は23.7人で、前年度より0.8人増加しております。



### 3 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

#### (1) 卒業者総数 ー卒業者総数は前年より増加ー

卒業者総数は7万4,413人で、前年より561人増加しています。

#### (2) 大学等進学者 ー進学率は過去最高ー

進学率は60.5%で、前年より1.1ポイント上昇し過去最高で、全国平均の54.9%よりも5.6ポイント上回っています。

また、進学者数は4万5,013人で、前年より1,117人増加しています。

なお、進学先別では、大学（学部）が4万461人（構成比89.9%）、短期大学（本科）が4,382人（同9.7%）となっています。

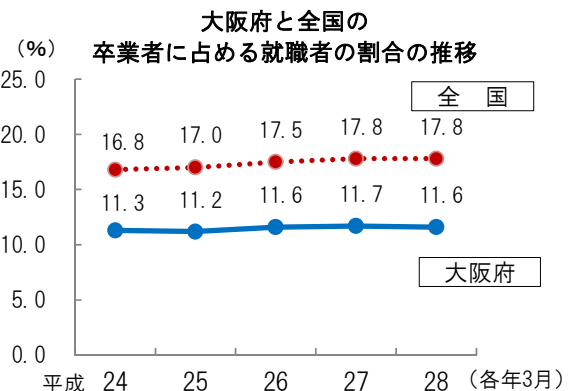
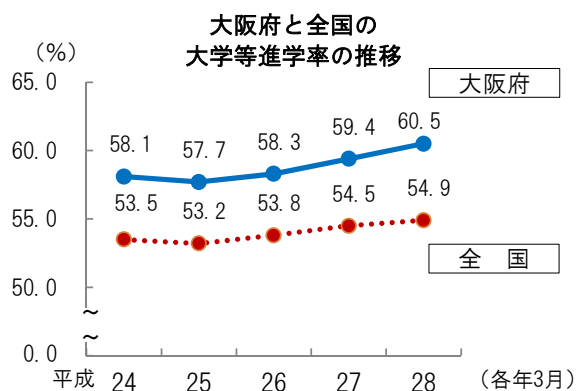
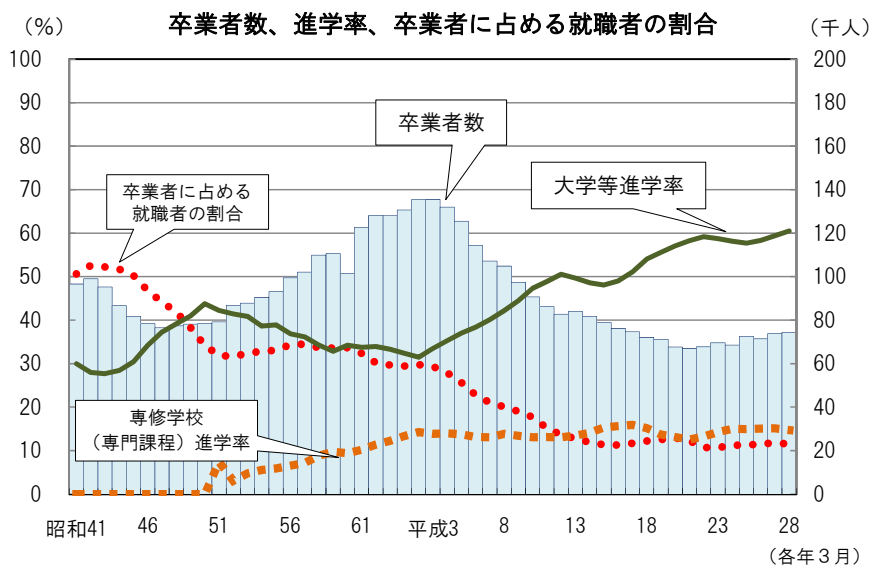
#### (3) 専修学校等進学者 ー専修学校は前年より増加し、各種学校は減少ー

専修学校（専門課程）進学者数は1万949人で、前年より206人減少、専修学校（一般課程）入学者数は957人で、前年より207人増加し、各種学校入学者数は3,770人で、前年より72人減少しています。

#### (4) 就職者 ー卒業者に占める就職者の割合は前年と同程度ー

卒業者に占める就職者の割合は11.6%で、前年より0.1ポイント低下しており、全国平均の17.8%より6.2ポイント下回っています。また、就職者総数は8,614人で、前年より1人増加しています。

「正規の職員等」と「正規の職員等でないもの」別では、「正規の職員等」は8,532人で、「正規の職員等でないもの」は82人となっています。



## 4 幼保連携型認定こども園

平成 27 年に制度改正(注 1)された幼保連携型認定こども園が 2 年目を迎えました。

最近では待機児童の解消など子育て支援制度が大きな課題となっています。

今回は子育てに関連して、新制度による幼保連携型認定こども園にスポットを当てて紹介します。

### (1) 園数

大阪府は 331 園で全国で最も多い園数となっています。

#### 全 国 比 較 ( 全 国 総 数 2,760 園 )

園数(注2)が多い都道府県順

都道府県名	園数(注2)	
	平成28年度	対前年増減数
大阪府	331園	+72園
兵庫県	262園	+90園
青森県	158園	+37園
静岡県	134園	+24園
北海道	117園	+56園

幼稚園数が多い都道府県順

都道府県名	幼稚園数		園数(注2)
	平成28年度	対前年増減数	
東京都	1,004園	-6園	21園
大阪府	679園	-14園	331園
神奈川県	676園	-12園	55園
兵庫県	578園	-33園	262園
埼玉県	574園	-16園	45園

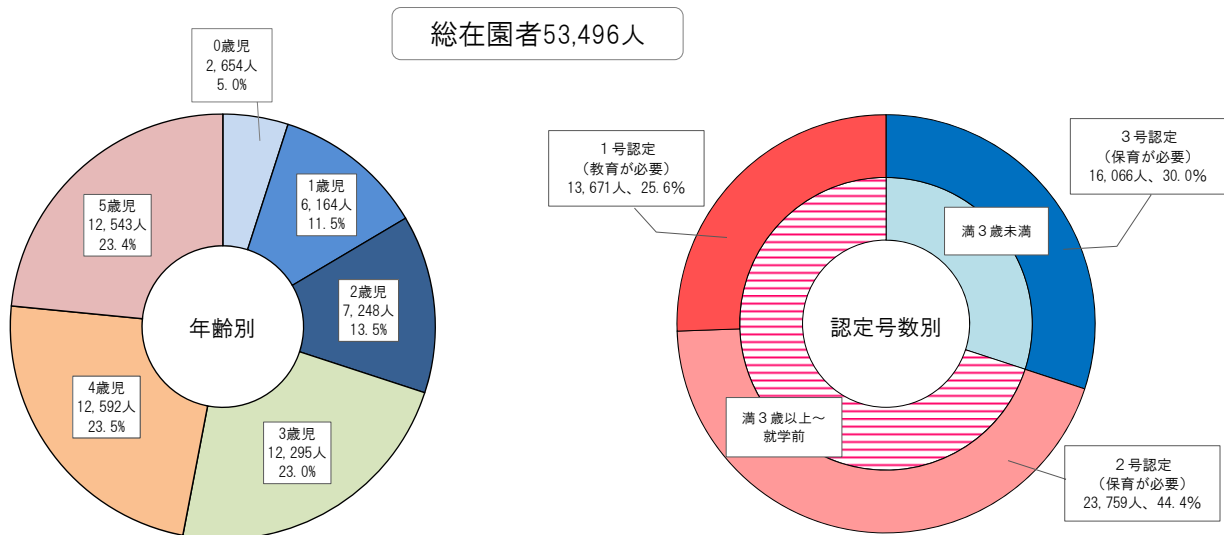
(注2) 幼保連携型認定こども園数

### (2) 園児数

大阪府の園児数は、5万3,496人となり全国最多となっています。

また年齢別では、4歳児1万2,592人が最も多く、次いで5歳児1万2,543人、3歳児1万2,295人となっています。

なお認定号数別では、2号認定2万3,759人が最も多く、次いで3号認定1万6,066人と保育が必要なものが全体の74.4%を占めています。



1号認定：満3歳以上の就学前の子ども（2号認定を除く）

2号認定：満3歳以上の就学前の子どもで、保護者の労働や疾病等により保育を必要とする子ども

3号認定：満3歳未満で保護者の労働や疾病等により保育を必要とする子ども

(注1) 「幼保連携型認定こども園」とは

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。

以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県等から認定こども園の認定を受けることができます。

1. 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能

(保護者が働いている、いないに関わらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)

2. 地域における子育て支援を行う機能

(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)

その中でも幼保連携型は幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプのことをいいます。(文部科学省・厚生労働省 幼保連携推進室 HP 出典)